

# 〔事業所向け〕 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名：【音の森 アフタースクール】

実施日： 2024/3/19

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか（基準は児童10人に対し職員3名）	○			
	③	療育空間は本児にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障がい特性に応じ事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮がなされているか。	○			
業務改善	④	業務改善を進めるための計画⇒実行⇒評価⇒改善（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		今後導入予定
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが話し合いのもとで計画的に進められているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援をおこなっているか	○			

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合、 <b>保護者のニーズがあった場合</b> 、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			該当 <input checked="" type="radio"/> 非該当
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行時、保護者の要望があった場合それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		ご要望に応じて都度、提供しております。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会を求められている場合、対応できているか		○	今後、インクルージョンの機会創設に向けて検討を図る。
	㉗	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	○		
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会や茶話会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		
	㉓	子どもや保護者からの相談や申し入れについて対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		
	㉕	個人情報に十分注意しているか	○		
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか	○		
	㉗	事業所の行事(ワークショップ)に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
	㉒	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切に対応しているか	○		
	㉓	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			該当 <input checked="" type="radio"/> 非該当
	㉔	食物アレルギーのある子どもについて、 <b>保護者の要望に応じて</b> 医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	㉕	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		

# [保護者様向け] 放課後等デイサービス評価表 集計結果

公表日：令和 6年 3月 25日

利用児童数42名 回収数 34名 81%

事業所名：音の森アフタースクール(単位3)

R4.2 実施

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制設備	① お子さまの活動等のスペースが十分に確保されているか	94%	6%	0%	0%	0%			
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか (基準は児童10人に対し職員3名)	91%	6%	0%	3%	0%			
	③ 事業所の設備等は、お子さまが安全かつ安心に通えるよう配慮がなされているか。 事業所内は、お子さまにわかりやすい構造化された環境になっているか。	97%	0%	0%	3%	0%			
適切な 支援の 提供	④ お子さまの課題と保護者さまのニーズが客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%	0%			
	⑤ 療育プログラム内容が固定化しないよう工夫されているか	94%	3%	0%	3%	0%			
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や活動する機会を希望されますか	18%	38%	29%	15%	0%			
保護者 への 説明等	⑦ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%	0%			
	⑧ お子さまの状況や課題について共通理解ができていますか	97%	3%	0%	0%	0%			
	⑨ 保護者さまに対して面談や、育児に関する助言要請があった場合、適切に対応しているか	97%	0%	0%	3%	0%			
	⑩ 茶話会等の開催等により保護者様同士の連携が支援されているか	79%	9%	0%	12%	0%	いつもお世話になっております。保護者向け講話など企画して頂けるとありがたいです。 就学に向けてや制度に関する内容など保護者が知りたいが知る機会がなかったり聞く機会がなかったりすることもあるので、先輩保護者からの話など参考になるかと思えます。ご検討ください。 ・参加していないので分かりません	・今年度から茶話会を再開させて頂きました。来年度はいろいろな企画で茶話会を実施していきたいと思えます。	
	⑪ お子さまや保護者様からの相談や申入れがあった際に迅速かつ適切に対応されているか	94%	3%	0%	3%	0%			
	⑫ お子さまや保護者さまとの意思の疎通や情報伝達は適切になされていますか	97%	3%	0%	0%	0%			
	⑬ 定期的に会報(オトモリ通信)やホームページ等で、活動概要や行事予定などは十分に発信されているか	100%	0%	0%	0%	0%			
	⑭ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	97%	0%	0%	3%	0%			
	非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定しておりますが、保護者さまに周知・説明されているか	85%	9%	0%	6%	0%		
		⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練が行われているか	97%	0%	0%	3%	0%		
満足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	91%	9%	0%	0%	0%	いつもお世話になり、どうもありがとうございます。いつも楽しみに通っております。		
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	0%	連絡手段のLINEは助かります。子供は毎度楽しく来所出来ており、放課後の大切な居場所となっております。先生や送迎のスタッフの方に大感謝です。	・貴重な意見を基により良い療育を目指して行きたいと思えます。今後とも宜しくお願致します。	

(注釈)

※「構造化された環境」とは、この部屋で何をするのか示せるように、タイルカーペットの色をわけたり柵の配置場所などお子さまの本人にわかりやすくすることです。